

一般社団法人日本聴覚医学会
第8回軟骨伝導聴覚研究会プログラム

日時 令和8年7月4日(土) 13:00より
会場 東北大学星陵キャンパス 星陵オーデトリウム
〒980-8575 宮城県仙台市青葉区星陵町2-1 TEL 022-717-7304
会費 1,000円
代表世話人 西村忠己(奈良県立医科大学)
担当世話人 香取幸夫(東北大学)

講演 13:00~14:00
「これからの補聴器診療を考える」 座長 香取幸夫
(1) 軟骨伝導聴覚のこれまでの歩みと今後の展望
西村忠己
奈良県立医科大学
(2) 地方診療所から考えるこれからの補聴器診療
—高齢難聴者支援とオンライン診療—
高橋 辰
高橋耳鼻咽喉科眼科クリニック

一般演題

第1群 14:10~14:40 座長 吉田忠雄

1. 軟骨伝導経路の耳内自声を用いた音声入力システムの開発
下倉良太¹⁾, 江畑ひなた²⁾
1) 摂南大学工学部電気電子情報工学科
2) 大阪大学大学院基礎工学研究科
2. 軟骨伝導を用いた中耳手術時の聴覚モニタリング
—振動子の滅菌処理についての検討—
西村忠己¹⁾²⁾, 細井裕司³⁾, 岡安 唯¹⁾, 森本千裕¹⁾, 北原 紘¹⁾²⁾
1) 奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科
2) 奈良県立医科大学附属病院めまい・難聴センター
3) 奈良県立医科大学 MBT 研究所
3. データログ機能による小耳症例の軟骨伝導補聴器装用時間の検討
西山崇経¹⁾²⁾, 戎野ちひろ²⁾³⁾, 島貫茉莉絵¹⁾²⁾, 須田悟史¹⁾²⁾,
辺土名 貢¹⁾²⁾, 小澤宏之¹⁾, 大石直樹¹⁾²⁾
1) 慶應義塾大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科
2) 慶應義塾大学病院聴覚センター
3) 日野市立病院耳鼻咽喉科

第2群 14:50~15:30 座長 小森正博

4. 学童期の一側性外耳道閉鎖症例に対する軟骨伝導補聴器の効果
森本千裕¹⁾, 西村忠己¹⁾²⁾, 岡安 唯¹⁾, 北原 紘¹⁾²⁾
1) 奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科
2) 奈良県立医科大学附属病院めまい・難聴センター

5. 軟骨伝導補聴器の長期装用者の検討：方向感および雑音下語音聴取能に着目して
佐藤剛史¹⁾²⁾，本藏陽平¹⁾，清水佑一¹⁾，川村善宣¹⁾，香取幸夫¹⁾²⁾
 - 1) 東北大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科
 - 2) 東北大学難聴地域医療学寄付講座

6. 軟骨伝導補聴器および Osia[®] システム装用時の雑音下聴取能・方向感の比較検討
小林万純¹⁾，吉田忠雄¹⁾，原 大介²⁾，谷口里花子²⁾，福永有可里²⁾
 - 1) 名古屋大学大学院医学系研究科頭頸部・感覚器外科学耳鼻咽喉科
 - 2) 名古屋大学医学部附属病院リハビリテーション科

7. 軟骨伝導補聴器の両外耳道閉鎖症での適応聴力の基準について
岡安 唯¹⁾，西村忠己¹⁾²⁾，細井裕司³⁾，森本千裕¹⁾，北原 紘¹⁾²⁾
 - 1) 奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科
 - 2) 奈良県立医科大学付属病院めまい・難聴センター
 - 3) 奈良県立医科大学 MBT 研究所